

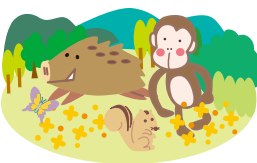
もり はたら 森林の働き

すいげんちいき しんりん [水源地域の森林について]

森林は生活用水だけでなく、良質な農業用水を安定的に供給しています。現在、熊本県の森林は人口林を中心に着実に成熟しており、収穫すべき段階を迎えています。しかしながら、林業担い手の減少及び高齢化、木材価格の低迷により、下刈り、枝打ち及び間伐等の手入れがなされない荒れた森林や、伐採後に植栽が行われない森林が増加しています。森林が良質な農業用水を持続的に供給していくためには、適切に下刈り、枝打ち及び間伐を実施し、伐採跡地へ確実に植栽することが必要です。

① しぜん まも 自然を守る

森林は、動植物が生きていく上で必要とする場所を提供しています。



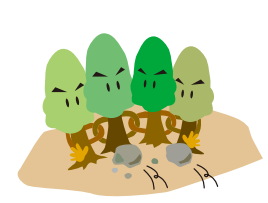
② みず 水をたくわえる

木や草がたくさん生い茂る森林地帯は、多量の雨水でもスポンジのようにため込む力があります。



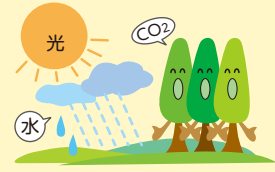
③ どしゃやがいの 土砂災害を防ぐ

山の急な傾斜の斜面に木の根が深く土の中ではりめぐらされ、土砂崩れなど起きなくなります。



④ ちきゅうおんだんか 地球温暖化を防止する

森林を育て守ることは、二酸化炭素を減らし、温暖化を防止する役割をはたします。



⑤ きでつくられた 木で作られた物を使おう

木を育てると同時に、育った木で机やイス、家具や住む家などに有効に使うことができます。



のうぎょうようすい はたら 農業用水の働き

田植えの前のたんぼにはたくさんの水が貯められます。米作りには十分な水が必要です。メロン、イチゴなどみずみずしい果物のほかにもトマトやきゅうり、たまねぎ、ジャガイモなどおいしい野菜にも、必要なときも水が欠かせません。この水が安全で新鮮な農作物を育てます。

かんきょうほぜん 環境保全

さいがいぼうし 災害防止

ぼうかようすい 防火用水(消防水利)

ひとこころ 人の心をはぐくむ

もり がっこうかつどう 森林の学校活動

米や野菜を作るために必要な農業用水は、たくさんの木々を植え、育てる森林を必要とします。私たちが健康で過ごすために食べる農産物が、農家の人たちによって不足しないように作り出されるために水は欠かすことができません。また、森林は私たちが生きていく上で大切な自然環境を守る役割も持っています。土砂崩れを防いだり、二酸化炭素をへらし地球の気温が高くなることを防止したりします。この事業では、私たちに大切な森林を守るために必要な調査を行ったり、植樹や手入れなどを行ったりします。また、このような森林によって生み出された水が下流の人たちに大切に使われ、森林の大切さを理解してもらおうことを行います。

